

You,
Unlimited



“つながる福島” ワークショップ 参加者募集

～今年、福島スタディツアーには行けない。
だからこそ今、福島を語ろう～

2020年度国内体験学習プログラム(福島)

募集期間：2021年1月6日（水）～2月19日（金）

ボランティア・NPO活動センターでは、2015年度より、毎年、春季休業期間中に国内体験学習プログラム「～福島を“今”を見、福島の人々の“言葉”を聴き、そして“自分”を見つめる～」と題して、福島スタディツアーを実施してきました。リピーターも多い、ものすごく学べるプログラムです。今年度は、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、実際に福島を訪問することは出来ませんが、諦めずに新しい試み、オンラインと対面を組み合わせてワークショップを開催することにしました。

コロナ禍でいろんな制約がある今だからこそ、共感できることがあると思います。
一緒に福島を語ってみませんか？

□開催日時：2021年3月5日(金)13:30～16:00

■開催場所：深草キャンパス21号館402教室(オンラインになる場合もあります)

□参加資格：本学に在学する学生(学部生、短期大学部生)

■応募方法：募集期間内に→  申し込んでください。

□参加費：無料・要申込

■詳しくは裏面へ

主催

龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

(深草) 成就館 1 階 (月～金8:45～16:45) TEL 075-645-2047 (瀬田) 青志館横(月～金9:00～17:00) TEL 077-544-7252

E-mail : ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp

主な内容

- (1) 福島県の被害はどのようなものだったのかを振り返る
- (2) 今まで実施してきた福島スタディツアーをダイジェストで紹介
- (3) 福島スタディツアーの訪問先の1つとオンラインでつないでお話を聴きます。
★「特定非営利活動法人デイさぽーと ピーなっつ」青田 由幸氏のお話
- (4) 福島を語ろう！



19年度 青田氏のお話を聴いている

デイさぽーと ピーなっつの青田氏は、南相馬市の障がい者(児)とその家族及び高齢者、子ども達に対して、安心して当たり前の生活ができるために、必要な事業を行い、地域社会の発展に寄与することを目的設立された団体。「断らない」を合言葉に障がい者の生活介護、就労支援事業に取り組んでいます。

福島第一原子力発電所の建屋が爆発し、20キロ圏内には避難命令、その外側も避難準備地域(屋内避難)に指定され、病院も障がい者・高齢者の入所施設も全て閉鎖されて福祉サービスが全面ストップされた後も、障がい者・高齢者を抱えた世帯が避難しようにも避難が出来ずに残っていたため、南相馬市に残って支援を続けていました。

私たちがいつも訪問している福島県の中通りから浜通り地方は、震災の被害を大きく受けたところです。まだまだ厳しい現実があります。しかし、美味しい食べ物、豊かな自然があり、復興に向けてしなやかな感性で立ち向かっている人たちも多くいらっしゃいます。スタディツアーでは、たくさんの発見がありました。それを皆さんとシェアして深めるワークショップにしたいと思っています。



15年度仮設住宅を訪問して交流



17年度 福島市内の農家を訪問



19年度車窓からの風景



18年度 南相馬市の起業家の拠点を訪問